

生徒指導栄養

～ 生徒指導を進めるための栄養源に～



52 「誰にも言わないで」と言われたら…】

児童生徒が「死にたい」と訴えてきたり、リストカットなどの自傷行為から自殺の危険の高いことを知ったりしたとしても、本人が「他の人には言わないで」などと言うことがあります。

そのような時、みなさんはどのように対応されるでしょうか。令和7年3月に改訂された「生徒指導のてびき」(p 84)には、次のような内容が書かれてあります。

- ◆ 相談を受けた際には、児童生徒の口止めの背景にどのような思いがあるのかを丁寧に探りながら、先生一人では心配していることを抱え込めないことを一番に伝えた上で、どのような連携先があるかを伝え、選択できるように話をしていくことが大切です。
- ◆ 実は、児童生徒が恐れているのは自分の秘密が知られることではなく、それを知った際の周りの反応なのです。
- ◆ 学校では、守秘義務の原則に立ちながら、どのように校内で連携できるか、共通理解を図ることができるかが大きな鍵となります。
- ◆ 今後の児童生徒との関係が崩れてしまうことを危惧して、秘密のままにしておかなければならぬと考えてしまいがちですが、命以上に優先するべきものはあります。



令和7年12月2日（火）

呉市教育委員会 学校安全課 生徒指導グループ

